

議事録

件名 教育編成委員会ミーティング 管理No 4

日時	7/12/2019
場所	東京服飾専門学校(カレッジカフェ) 豊島区巢鴨1-19-7
出席者	<p>営業本部人事部マネージャー 山田 雄祐様 株式会社ステップス 常務取締役 採用教育部長 塚田龍一様 有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田えりこ様</p> <p>東京服飾専門学校 早川恭巨 大滝秀一 古賀由紀夫</p>
欠席者	1名
概要	<p>1.次年度における各科カリキュラム、シラバスの配布と編成経緯、変更点、留意点について。 2.次年度における産学連携、職業実践体験プログラムの実施内容調整</p>
内容	<p>①挨拶 企業対策室 早川より進行を行う。 ・ 教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上へのお願い。 ・ 第四回 教育編成委員会の目的と議事項目 ・ 参加者紹介</p> <p>②産学連携授業の実施途中結果、各科総括質疑 (株)クレヨン様: アパレル造形科 授業名: トレンド分析/産学連携について 昨年度と同様の内容で進行中</p> <p>③今後の展望や問題点、課題 ・ 株式会社 クレヨン 人事 山田MG 企業側としては今年度で3回目の産学授業となるため、今年度は内容的にはさらに踏み込んだかつ実際のアパレル業界にて必要とされる事柄を盛り込むようにしている。 学校側としては、その事柄は産学授業内にて理想的な内容となるため、年々変化していくファッション業界の中で必須項目を具体的に学生達に学ばせることができるようになると思う。</p> <p>・ 学校側 今年度は各チームの主要な学生メンバーの頑張りで、企業からの高評価が得られたが、企業の課題への提案力、プレゼンテーション能力の育成が必要。</p>

	<p>④本年度の取り組みにおける就学目的の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社クレヨン 人事山田MG 企業側としては、学生によりファッション業界に必要な知識や技術を在校中に習得してもらい、また良い学生がいれば採用したいと考えている。 学校側 就職に結びつく知識やスキルを学生たちに習得させることにより時代に即したまた就職に直結した授業運営が可能となる。
	<p>⑦まとめ 後期に向けて、産学連携に参画いただく企業様もあり、学生にとってはさらに魅力的な実務の演習や活躍の場面になることを創出したい。</p>
添付資料	当日の配布物：産学連携関係授業シラバス
決定事項	
課題事項	③、④を参照
次回日程	2020.2
特記事項	

	作成者
	大滝・早川